

令和3年1月～3月期 外ヶ浜町景況動向調査

1. 調査時期及び調査対象期間

(1) 調 査 時 期 : 令和 3 年 2 月

(2) 調査対象期間 : 令和 2 年 10 月～ 12 月期実績及び令和 3 年 1 月～ 3 月期見通しを調査

2. 調査対象及び回収状況 (79事業所のうち、56事業所の回答を得え、70.9%の有効回答率)

NO	業 種	調査対象件数		有効回答件数		有効回答率
(1)	製 造 業	5	6.3%	4	7.1%	80.0%
(2)	建 設 業	21	26.6%	16	28.6%	76.2%
(3)	卸 売 業	2	2.5%	2	3.6%	100.0%
(4)	小 売 業	30	38.0%	20	35.7%	66.7%
(5)	サ ー ビ ス 業	21	26.6%	14	25.0%	66.7%
計		79	100.0%	56	100.0%	70.9%

3. 調査結果

Q1 2021年1月～3月の売上

全 業 種 (平均売上) (単位：千円)

	全産業平均金額	前月対比
2020年12月売上	6,283	99.6%
2021年1月売上	3,954	62.9%
2021年2月売上	2,915	73.7%
2021年3月売上	3,447	118.3%

業 種 別 (平均売上)

(単位：千円)

業種名	2020年12月売上	2021年1月売上	2021年2月売上	2021年3月売上	2021年 1～3月期平均
	-	前月対比	前月対比	前月対比	
製 造 業	8,840	6,575	4,221	4,392	169,096
	26.1%	74.4%	64.2%	104.1%	
建 設 業	646	320	457	423	91,673
	14.6%	49.6%	142.8%	92.5%	
卸 売 業	84,400	61,723	46,228	46,238	9,066
	215.5%	73.1%	74.9%	100.0%	
小 売 業	5,063	2,357	1,733	2,892	28,971
	376.4%	46.5%	73.5%	166.9%	
サ ー ビ ス 業	2,579	1,388	852	1,312	48,494
	75.0%	53.8%	61.4%	154.1%	

Q2 今期（2020年4～6月）の状況は、前年同期及び前期と比較してどうですか。又来期（7～9月）の見通しは、前年同期及び今期と比較してどうですか。

（注意）無回答の中には設問が該当しないものも含む

①売上（加工）額

売上額 (加工額)	【今期の見通し】（1）前年同期（2020年1～3月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	0	2	0	3	0	5
2. 不 変	2	7	0	2	2	13
3. 減 少	2	6	2	14	11	35
計	4	15	2	19	13	53

無回答1事業所 無回答1事業所 無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、66%の事業所が売上減少だとしている。

売上額 (加工額)	【今期の見通し】（2）前期（2020年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	0	2	0	0	1	3
2. 不 変	2	5	0	3	4	14
3. 減 少	2	7	2	16	7	34
計	4	14	2	19	12	51

無回答2事業所 無回答1事業所 無回答2事業所

➡ 前期に比べて、67%の事業所が売上減少だとしている。

売上額 (加工額)	【来期の見通し】（3）前年同期（2020年1～3月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	0	1	1	2	1	5
2. 不 変	2	5	0	4	5	16
3. 減 少	1	8	1	13	7	30
計	3	14	2	19	13	51

無回答1事業所 無回答2事業所 無回答1事業所 無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、59%の事業所が売上減少だとしている。

②仕入単価

仕入単価	【今期の見通し】（1）前年同期（2020年1～3月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 上 昇	0	0	1	3	1	5
2. 不 変	0	7	1	14	9	31
3. 低 下	1	7	0	2	2	12
計	1	14	2	19	12	48

無回答3事業所 無回答2事業所 無回答1事業所 無回答2事業所

➡ 前年同期に比べて、65%の事業所が仕入単価不変だとしている。

仕入単価	【来期の見通し】（3）前年同期（2020年1～3月）に比べて					
------	--------------------------------	--	--	--	--	--

仕入単価	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 上昇	0	0	0	2	1	3
2. 不変	1	7	2	12	10	32
3. 低下	0	5	0	5	1	11
計	1	12	2	19	12	46

無回答3事業所

無回答4事業所

無回答1事業所

無回答2事業所

➡ 前年同期に比べて、70%の事業所が仕入単価不変だとしている。

③採算（経常利益）

採算 (経常利益)	【今期の見通し】(1) 前年同期(2020年1～3月)に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好転	0	0	0	1	0	1
2. 不変	3	7	0	4	4	18
3. 悪化	1	5	2	14	0	22
計	4	12	2	19	4	41

無回答4事業所

無回答1事業所

無回答10事業所

➡ 前年同期に比べて、54%の事業所が採算（経常利益）が悪化だとしている。

採算 (経常利益)	【来期の見通し】(3) 前年同期(2020年1～3月)に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好転	0	0	1	2	0	3
2. 不変	4	0	0	5	4	13
3. 悪化	0	0	1	11	1	13
計	4	0	2	18	5	29

設問無16事業所

無回答2事業所

無回答9事業所

➡ 前年同期に比べて、45%の事業所が採算（経常利益）が悪化だとしている。

④資金繰り

資金繰り	【今期の見通し】(1) 前年同期(2020年1～3月)に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好転	0	4	0	1	1	6
2. 不変	4	10	0	9	6	29
3. 悪化	0	1	2	9	6	18
計	4	15	2	19	13	53

無回答1事業所

無回答1事業所

無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、34%の事業所が資金繰り悪化だとしている。

資金繰り	【来期の見通し】(3) 前年同期(2020年1～3月)に比べて
------	---------------------------------

業種別	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好 転	0	3	1	2	1	7
2. 不 変	3	9	0	7	7	26
3. 悪 化	1	0	1	10	5	17
計	4	12	2	19	13	50

無回答4事業所 無回答1事業所 無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、34%の事業所が資金繰り悪化だとしている。

⑤従業員（臨時・パート含む）

従業員 (パート等含む)	【今期の見通し】（1）前年同期（2020年1～3月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	0	0	0	0	0	0
2. 不 変	2	9	2	12	3	28
3. 減 少	2	2	0	0	9	13
計	4	11	2	12	12	41

無回答5事業所 無回答8事業所 無回答2事業所

➡ 前年同期に比べて、68%が不変、31%の事業所が従業員減少だとしている。

従業員 (パート等含む)	【来期の見通し】（3）前年同期（2020年1～3月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	0	0	0	0	0	0
2. 不 変	3	10	2	11	9	35
3. 減 少	1	0	0	1	2	4
計	4	10	2	12	11	39

無回答6事業所 無回答8事業所 無回答3事業所

➡ 前年同期に比べて、90%が不変、10%の事業所が従業員減少だとしている。

⑥設備投資

設備投資	（1）今期（2021年1～3月）設備投資を					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 実施した	0	1	0	0	2	3
2. していない	4	12	2	19	11	48
計	4	13	2	19	13	51

無回答3事業所 無回答1事業所 無回答1事業所

➡ 今期の設備投資は、6%の事業所のみとしている。

設備投資	(2) 来期（2021年4～6月）設備投資を					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 計 画	1	0	0	2	1	4
2. していない	3	15	2	17	12	49
計	4	15	2	19	13	53

■ 無回答1事業所
 ■ 無回答1事業所
 ■ 無回答1事業所

➡ 来期の設備投資計画は、前期と同じく6%の事業所がとしている。

設備投資	(3) 設備投資内容（今期及び来期）					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1 土 地	0	0	0	0	0	0
2 店 舗	0	0	0	0	2	2
3 販売設備	1	1	0	1	1	4
4 車 両	0	0	0	1	1	2
5 付帯施設	0	0	0	0	0	0
6 OA 機 器	0	0	0	0	0	0
7 福利厚生施設	0	0	0	0	0	0
8 そ の 他	0	0	0	0	0	0
計	0	1	0	2	4	8

■ 1事業所で2・3・4の設備投資

➡ 設備投資内容は、店舗の改修・販売機器の購入・車両の購入となっている。

⑦今期の業況

今期の業況	(1) 今期（2021年1～3月）の水準					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好 転	0	0	1	2	1	4
2. 不 変	1	6	0	5	7	19
3. 悪 化	3	8	1	11	5	28
計	4	14	2	18	13	51

■ 無回答2事業所
 ■ 無回答2事業所
 ■ 無回答1事業所

➡ 今期の業況は、28事業所、率にして55%が悪化としている。

来期の業況	(2) 来期（2021年4～6月）見通し					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好 転	0	0	1	2	1	4
2. 不 変	2	7	0	5	7	21
3. 悪 化	2	6	1	11	5	25
計	4	13	2	18	13	50

■ 無回答3事業所
 ■ 無回答2事業所
 ■ 無回答1事業所

➡ 来期の業況の見通しは、25事業所、率にして50%が悪化としている。

⑧-1最も優先される経営課題（第1位）

経営課題		(1) 今期（2021年1～3月）					
		製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1	大企業（大型店等）の進出による競争激化				4		4
2	新規参入者の増加						0
3	同業者の進出				3		3
4	購買力の他地域への流失				1		1
5	消費者（製品）ニーズの変化への対応				1	4	5
6	販売単価（請負価格・利用料金）の低下・上昇難		1		2		3
7	仕入（材料価格）単価の上昇	1	2				3
8	店舗の狭隘・老朽化				1	1	2
9	生産設備の不足及び老朽化						0
10	原材料価格の上昇						0
11	原材料不足	1				1	2
12	取引条件の悪化						0
13	下請価格の上昇						0
14	下請業者の確保						0
15	人件費の増加						0
16	人件費（材料）以外の経費の増加						0
17	駐車場の確保難					1	1
18	従業員確保難		4				4
19	熟練技術者の確保難		1				1
20	代金回収の悪化						0
21	金利負担の増加						0
22	事業資金の借入難				1	1	2
23	官公需要の停滞		2	1			3
24	需要の停滞（民間需要の停滞）		1		1	1	3
25	その他	1		1	1	1	4
計		3	11	2	15	10	41
	第1位						
	第2位						
	第3位						

⑧-2最も優先される経営課題（第2位）

経営課題		(1) 今期（2021年1～3月）					
		製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1	大企業（大型店等）の進出による競争激化				2		2
2	新規参入者の増加						0
3	同業者の進出				2		2
4	購買力の他地域への流失				2		2
5	消費者（製品）ニーズの変化への対応			1	3	1	5
6	販売単価（請負価格・利用料金）の低下・上昇難		1			1	2
7	仕入（材料価格）単価の上昇		1		2		3
8	店舗の狭隘・老朽化				2	1	3
9	生産設備の不足及び老朽化						0
10	原材料価格の上昇	1					1
11	原材料不足						0
12	取引条件の悪化						0
13	下請価格の上昇						0
14	下請業者の確保						0
15	人件費の増加						0
16	人件費（材料）以外の経費の増加					1	1
17	駐車場の確保難						0
18	従業員確保難		1			1	2
19	熟練技術者の確保難		2				2
20	代金回収の悪化						0
21	金利負担の増加						0
22	事業資金の借入難						0
23	官公需要の停滞		5				5
24	需要の停滞（民間需要の停滞）		2		1	2	5
25	その他				1	1	2
計		1	12	1	15	8	37
	第1位						
	第2位						
	第3位						

⑧-3最も優先される経営課題（第3位）

経営課題	(1) 今期（2021年1～3月）					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1 大企業（大型店等）の進出による競争激化						0
2 新規参入者の増加						0
3 同業者の進出						0
4 購買力の他地域への流失			1	3		4
5 消費者（製品）ニーズの変化への対応				3	1	4
6 販売単価（請負価格・利用料金）の低下・上昇難		1		1		2
7 仕入（材料価格）単価の上昇					1	1
8 店舗の狭隘・老朽化						0
9 生産設備の不足及び老朽化						0
10 原材料価格の上昇					1	1
11 原材料不足						0
12 取引条件の悪化		1				1
13 下請価格の上昇						0
14 下請業者の確保		1				1
15 人件費の増加	1	2				3
16 人件費（材料）以外の経費の増加	1	1		1		3
17 駐車場の確保難						0
18 従業員確保難					1	1
19 熟練技術者の確保難		1				1
20 代金回収の悪化						0
21 金利負担の増加						0
22 事業資金の借入難		1				1
23 官公需要の停滞					2	2
24 需要の停滞（民間需要の停滞）		1		3		4
25 その他				2		2
計	2	9	1	13	6	31
第1位						
第2位						
第3位						

地区内の景気動向（1～3月期）

新型コロナウイルス感染症の影響により2020年は、経済が極端に縮小しましたが、今年は生産と需要の反発が予想されます。その一方で地区内の売上増加に転じた事業所は調査中5%に留まり、都市部と違って地方経済の厳しい状況に変わりなく、今後の期待感が全く感じられない。本年の第2四半期前後にはワクチン接種の拡大と継続的な財政・金融政策の支援を背景に、景気の回復を期待する。